

山海平野！ToMo 区分会報

2021 年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 2021 年 8 月 1 日（日）発行 第 12 号

8 月 行 事 予 定

- 8 月 1 日（日） GH ミーティング（そしあ）
8 月 8 日（日） 山の日
8 月 9 日（月） 振替休日（施設休所日）
8 月 9 日（日） GH ミーティング（オリーブ）
8 月 15 日（日） GH ミーティング（つぐみ）
8 月 20 日（金） 防災訓練（えーる）
8 月 22 日（日） GH ミーティング（すみれ）
8 月 24 日（火） 防災訓練（ALL・つばさ）
8 月 29 日（日） GH ミーティング（れんげ）



喫茶店舗のディスプレイも一新しました！
利用者さんの力作です！！

連日猛暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。まだまだ暑い日も続き、コロナ禍も落ち着かない状況ですが何卒お体大切にお過ごしください。

～最近の活動～

「就労支援センターToMo ハウス」では、プランターで植物を育てています。！お花から野菜まで種類は多岐にわたりますが、みんなで栽培のコツを調べたりしながら愛情込めて育てています。

最近では、絹サヤやブルーベリーが収穫時期を迎えたり、桔梗や朝顔が咲いたりと日頃の取り組みが実を結んできています。絹サヤは昼食のお味噌汁に入れてみんなで頂き、ブルーベリーはジャムに加工する予定です。どんな味に仕上がるか今から食べるのを皆さんとても楽しみにしています。



文責 サビ管長 高橋 亜以

～新人職員の紹介～

7月に新しい職員が2名入職しましたのでご紹介します。

朝間 悠（あさま はるか）
初めてなことばかりですが、当事者のみなさんにも助けられながら頑張っています！
これからもよろしくお願いします！

長谷川 玲子（はせがわ れいこ）
障害当事者の人たちのためにもできるだけ支援できるように頑張りたいと思います。
よろしくお願いします。

これからよろしくお願いします！

山海平野！PORT 区分会報

2021年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 2021年8月1日(日)発行 第12号

8月行事予定

- 8月 5日 工賃支給日
GHひなた防災訓練
- 8月 9日 山の日振替休日
- 8月19日 GHあさがお防災訓練
- 8月26日 GHかりん防災訓練

新型コロナウイルスの影響により1年延期された東京オリンピックが23日開幕しました。

東京五輪のコンセプトは「United by Emotion」で、世界中の人々が新型コロナの脅威の中で過ごし、これまでの大会とは違う環境で迎える中でも、スポーツには人々を感動でつなぐ力があり多種多様な違いをいかにしながら助け合って生きていくことができるという思いが込められているそうです。しかしながら式典をめぐる、女性タレントの容姿を侮辱するような演出案を提案していたことや作曲担当のミュージシャンが過去の障害者らをいじめた問題に続いて、演出担当者も過去にナチス・ドイツによるユダヤ人の大量虐殺を揶揄するセリフを使用していたとして大きな問題になりました。そこで今回は、オリンピックの基本的な理念である人権尊重について考えながら、「道南福祉ねっと」を利用しているみなさんの当事者活動の紹介や「道南福祉ねっと」の考える人権とは何かについて深堀していきたいと思います。

「北海道手をつなぐ育成会 全道大会 岩見沢大会」に参加してきました！！

7月31日(土)大会初のオンライン(Zoom)での開催となり、コロナ禍の中で、自分の仕事や、暮らしの中で困っていること、不安なこと、頑張っていることなどを発表し合い、みんなで交流し、解決の方法を一緒に考えてきました。当事者活動とは、障害をもつ当事者の方々が自分たちの権利擁護を自分たちの力で行っていくというものです。「私たちは障害者である前に人間だ！(People First)」という考え方は世界中に広がり大きな影

響を与えました。「道南福祉ねっと」では、「函館いかす会」という当事者活動団体を支援しており、当事者の様々な思いに寄り添い一緒に活動しています。

「道南福祉ねっと」の考える「人権」とは何か

相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で起きた戦後最大の殺傷事件は、26日で発生から5年を迎えました。犯人の「障害者是不幸を作る」という発言には、批判的な意見ばかりではなく、障害者の存在を否定する意見など賛否両論あり、支援者としてこういった意見にどのように向き合うべきか考えさせられたのを記憶しています。振り返れば、ナチス・ドイツによる障害者や精神疾患の患者を社会的に価値がないとたくさんの命を奪った歴史や命に優劣をつけ選別する優生思想など歴史は繰り返します。しかし、それらはいかなる理由があったとしても決して許されるものではなく、「生きたい」と願う人々の思いや、その思いを支える人々の「愛」…人間が人間であること、そしてその存在そのものを否定する行為であると思います。過去の文学理論家のひとりが「対話によって、自分が存在している。」と考えたように障害者であろうがなかろうが、他者の存在があつてこそ自己の存在が成り立つ。医療やデジタルの発展によって対話のあり方が磨かれ、存在そのものに価値があり、人権が大切にされる時代がくるとを信じたいと思います。

山海平野をお読みいただきありがとうございます。デルタ株の流行による感染者数急増の暗いニュースが流れる中、オリンピックで各国の選手のみなさんが活躍している姿を目にすると改めてスポーツの素晴らしさに気付かされます。8月24日から東京パラリンピックが開催されますが、スポーツの力によって社会に多様性が広がることに期待し、アスリートのみなさんを応援したいと思います。

文責 副主任 石岡 暁

山海平野！WORK 区分会報

2021 年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 2021 年 8 月 1 日（日）発行 第 12 号

8 月 行 事 予 定

8 月 5 日（木） 工賃支給日

8 月 9 日（月） 山の日振替休日

8 月 27 日（月） 大掃除の日

一年のうちで一番暑い 8 月。北海道も御多分に漏れず、暑い日が続いています。

「すっきりした暑さ」が北海道のイメージでしたが、近年はジメジメした暑さ・・・。

真夏に気温 40℃近くまで上がる地域に住んでいる方々は北海道の暑さなんて涼しい内に入るかもしれませんが、真冬に氷点下を体感する道民にとっては、真夏と真冬のギャップは辛いものがあります。

7 月 13 日・14 日、
「就労支援センター WORK ハウス」、
「地域活動支援センターながま〜る」
では野外レク、バー



ベキューお食事会を開催しました。少し足を延ばし鹿部公園で実施。お天気も良くテントも用意し参加者を 2 日間に分け、コロナ対策を励行し実施しました。定番のジンギスカン、焼きそば、焼きとりの他トウモロコシなど旬の物も用意。久しぶりの屋外での食事は空気も美味しく、皆さんいつもの倍は食べたのではないのでしょうか・・・？

食後は、園内を散策し今度は桜の時期がいいね！なんて言葉も。

コロナ禍で外出規制されている状況ですが、利用者がイキイキと活動できるよう職員も思考を巡らせています。

賛否ある中、開催された東京五輪。無観客の開催が決定し、応援は「ステイホーム」、「家で、家族で」と呼びかけられています。

開会早々幸先よく、柔道で阿部兄妹そろって金メダルを獲得する発進となり、その後もメダル獲得が続いています。試合を終え全力で涙するアスリートたちにいま感激しています。



しかし、残念ながら新型コロナウイルス感染者が全国で 1 万人を超え、1 都 5 府県に緊急事態宣言が再発令され、北海道もまん延防止等重点措置が適用され、落胆と感激の毎日です。

当法人においては、以前より独自のコロナ緊急体制を 9 月末まで維持することとしており、主体的な自粛の継続を図り、また感染力の強いデルタ株が広がっていることより感染防止策の徹底が指示されています。

先の見通しがつき辛い状況が続きますが、ワクチン接種も進んでいます。若い世代にも接種券が発送され接種した人も増えてきています。来年こそは桜の下でジンギスカンしたいものです。

文責 支援員 金谷 孝己



野外レク「バーベキューお食事会」